

教育広報 いるま

第57号
平成25年3月

題字：教育長 村野志朗
編集：教育広報「いるま」編集委員会
発行：入間市教育委員会学校教育課
電話 04-2964-1111(内 4145)



子ども達の活躍が
明日の人間を元気にする

新学習指導要領が中学校でも全面実施された平成二十四年度も残り僅かとなりました。入間市教育委員会は「豊かな人間性の育成」を基本理念に、学校教育の支援に努めてまいりました。

本年度は特に①「ふるさと入間を愛する心」を持った次世代の入間市民の育成②「確かな学力の定着」を図るために教職員の資質向上③幼児から中学生までの育ちと学びの円滑な接続を図る「子ども未来室事業」の推進④交通事故をはじめとした事故ゼロを目指した「学校の安全指導・安全管理」の充実を重点施策として取り組んでまいりました。

今回は各学校における子ども達のがんばりや活躍、それを支える学校・教職員の取組の一端をご紹介させていただきます。
今後も入間市教育委員会は学校と手を取り合い、明日の入間市を支える子ども達のよりよい成長に尽力してまいります。

あずま幼稚園

幼児理解をとおした 魅力ある教育活動の創造

～園児が輝き教師・保護者が輝くあずま幼稚園～

運動遊びやリズム遊びで楽しく安全に体力づくり

園児が輝き教師が輝く活動風景 市委嘱研究発表会

【成果】子どもも未来室事業の臨床心理士との連携を基に幼児理解を深め、一人一人に関わる日々の積み重ねにより、明るく健康な子どもが育ちつつあります。

今年度は、平成24年11月9日に、1園と6校が研究発表会を実施しました。子ども達の笑顔が印象的でした。今後も引き続き、研究を深めていきます。

平成23・24年度 研究委嘱校

（確かな学力の定着を図る）
豊かな人間性の育成に向けて

宮寺小学校（国語科）

共に学び合い 心豊かに生きる児童の育成

～豊かな読みを育てる音読指導～

動作化を取り入れた音読 ワッペンをつけての役割読み

グループで工夫した音読発表 自分の読み方で一齊に練習

意見の交流 ペーパーサート※で交流

まとめを書く活動 正しい姿勢で音読

【成果】音読ユニット※を取り入れ、音読中心の授業を積み重ねるごとに、児童の文章を読み取る力や表現力が育つできました。国語の学習に対する意欲も高まってきています。

【成果】交流により、児童一人一人の考える力が育ち、学習のまとめでの「書く活動」では、書くことに自信を持って取り組めるようになりました。

*音読ユニット…音読のめあてを意識して、指示から評価までを一つの単位として行う学習活動

*ペーパーサート…紙人形劇のこと。

黒須中学校（総合的な学習の時間） 自他の理解を深め、よりよく生きようとする生徒の育成

— ライフスキル教育を通して —



1年 本当の自信をつける
2年 適切な意思決定ができる
3年 目標達成に向かう
研究発表会のようす

【成果】 ライフスキルプログラム®を用いて授業実践をする中で、自尊心の高い責任感のある自分も他人も大切にする生徒が多く育つとともに、生徒の相互理解も深まりました。

※ライフスキルプログラム…アメリカで開発された健全な自尊心を育む、よりよい人間関係を築くためのプログラム

野田中学校（全教科）

学ぶ意欲の向上



「なぜ」の疑問を解決する授業 理科のグループ学習



改善を取り入れた授業 小中の連携

【成果】 「学習の基本姿勢」と「授業改善の視点」の研究により、授業が改善され、生徒の学習意欲と学力を向上することができました。

西武小学校（国語科）

共に学び合う子の育成

— 話し合いを通した日本語の美しさに気付く授業の創造 —



少人数での話し合い 実物に触れて（詩づくり）
音読や唱歌の工夫 告示の工夫

【成果】 伝統的な言語文化に触れ、美しい日本語のよさに気付くことができ、また少人数での話し合いにより、自分の考えを広げ、深めることができました。

東金子中学校（生徒指導）

自立を育む 教育活動の推進



(8つの当たり前) 定着 無言清掃 (自尊感情) 向上 立志式



(表現力) 向上 発表・発言方法 (特別支援教育) 推進 煙作業

【成果】 学校教育目標である「自立を育む」ために、(4つの視点)で取組を実践したことにより、多くの生徒が成長と自立を実感できています。

① 豊岡小学校（国語科）
読む学習を通して、伝え合う力を高める



正しい姿勢で音読 伝え合う活動

【来年度に向けて】
正しく読み取り、自分の考えを持ち、相手に伝える
という活動を通して、豊かな表現力を養います。

来年度は、10校が入間市教育委員会・入間市教育研究会の委嘱を受けて、研究を進めていきます。
子ども達に確かな学力を身に付けさせていきます。

豊かな人間性の育成に向けて
～確かな学力の定着を図る～

平成24・25年度 研究委嘱校

② 金子小学校（算数科）

確かな学びの力の育成

～子ども一人一人が自信を持って学習できる指導法の研究～



授業の流れがわかる黒板 子ども達が学び合う活動

【来年度に向けて】
学習の環境を整え、学び合う活動を入れることで学習意欲を高め、学力の定着を図っていきます。

③ 黒須小学校（国語科）

書くことの指導法の工夫

～実りある交流をめざして～



単元を貫く言語活動 メモから文章へ

【来年度に向けて】
指導法の工夫によって書くことへの抵抗が減っています。今後、交流にも力を入れていきます。

④ 藤沢北小学校（算数科）

子どもが生き生きと輝く魅力ある授業の創造

～児童理解に基づき、多様な考え方を生かす算数科の授業づくり～



グループでの意見交換 自分の考えの発表

【来年度に向けて】
児童理解に基づき、多様な考え方を生かすことにより、学習意欲を高め、確かな学力を図ります。

⑤ 藤沢東小学校（算数科）

主体的に考え、豊かに表現する児童の育成

～自分の考えや思いを持ち、伝え合うことのできる算数の授業をめざして～



自力解決場面での支援 話し合いによる練り上げ

【来年度に向けて】
既習内容を活用した自力解決や話し合いをする力が育ってきたので、個に応じた支援策を充実させます。

豊岡中学校（全教科）
「学び合い学習」
～助け合い・話し合い活動～

～「基礎的な学力」の定着と「習得・活用・探究」力の向上を目指す～



4人グループの学び合い お互いの意見を聞き合う

【来年度に向けて】
 全教科で、小グループの「学び合い学習」が定着してきたので、更に研究を推進したいと思います。

東町小学校（全教科・全領域）
学校教育目標の具現化

～小中学校の連携を活用して～



小中学生が共に学ぶ 共に活動する

【来年度に向けて】
 小中連携の取組を発展・改善し、確かな学力を育て、自信を持って進級・進学できる児童を育てます。

西武中学校（全教科）
**学習意欲を高める
学習指導の工夫・改善**



【来年度に向けて】
 全教科で学習指導を工夫・改善し、学習環境を整えていくことで、学習意欲の向上を図ります。

武蔵中学校（全教科）

学力の向上



学び合いを取り入れた授業実践 授業改善に向けた研究協議

【来年度に向けて】
 学習規律の確立、学び合い活動の導入、意欲を引き出す工夫の継続をし、今後も学力向上を目指します。



東町中学校（全教科・全領域）

自立できる生徒の育成

～小中学校の連携を活用して～



小中合同による体育授業 中学生による小学生学習支援

【来年度に向けて】
 隣接する小中学校の利を生かし連携から一貫へ。
 9年間を見据えたカリキュラム・指導を継続します。

狹山茶とふれあう教育

ふるさと人間を愛する子どもの育成
～茶の湯体験～

みんなで茶摘みをしました！ 小学校

成果1 小学校15校で茶摘みの実施をしました。(昨年13校)

成果2 茶業研究所や製茶工場を15校で見学しました(昨年14校)



親子で茶摘み体験



手もみ茶体験



茶畠オリエンテーリング

茶道の奥深さに感動しました！ 中学校

小学校の「お茶学習」をさらに発展させて茶道に取り組みました



上藤沢中学校



東町中学校



野田中学校

成果1 24年度中学校1年生3校で盆点前の授業を実施しました。

盆点前とはお盆の上で行う茶道の初歩的なお点前のことです。

各流派で名称が違うため入間市で「盆点前」と名称を定めています。

成果2 平成24年度 実施人数 400人 (3校の中学校1年生全員)

地場産業のお茶を通して、社会のグローバル化に対応できる人材の育成に取り組みました。

平成25年度 8校1000人 (上記3校に加えて 豊岡中・金子中・西武中・黒須中・東金子中)

平成26年度は市内全11校1400人 (上記に加えて武藏中・藤沢中・向原中) で実施します。

入間市子ども未来室事業 すべての子どもの自立を目指して

～乳幼児から青少年までの自立支援～

H24年度重点取組 幼児期の発達支援の充実

1

「茶おちゃお」の拡充を図りました。

(幼児の通級指導教室) 「茶おちゃお」とは…未就学児で発達について気になるお子さんが、週1~2時間ほど通い、生活しにくさを改善する支援を行う教室です。



拡充1 個別指導とともにグループ活動の導入

コミュニケーション能力を高めたり、ソーシャルスキルトレーニングを行ったりします。

拡充2 土曜日開室による受入体制の拡大(試行)

通級するお子さんの人数

H24.3月 13人 → H25.1月 60人

※ H25は「茶おちゃお」の支援環境のさらなる充実を図ります

2 幼児期の保護者支援の充実を図りました。

充実1 発達支援に関する 講演会の実施

講師：光の家療育センター施設長
小児科医 鈴木先生



充実2 「茶おちゃお」 親の会の立ち上げ

保護者対象の勉強会や情報交換会を開催します。



「心・技・体、目指せ全国制覇」



栃木県で行われた全国大会（スタート前）



少年棋士は、全国大会を目指す

グッドにゅうす

国体水泳大会出場！

野田中学校 三年

内藤 良太さん

市長杯将棋大会優勝！

藤沢小学校 六年

古川 太一さん

県中学校新人大会相撲 団体戦で見事優勝！

黒須中学校一年生チーム

十一月の県中学校新人大会相撲団体戦で菅野陽太さん、大木治宇さん、長谷川柊平さんたちが優勝しました。

主将の菅野さんは、「相手に対する礼儀と敬意を正し、精神を統一したことが優勝に繋がった。次の目標は、夏の全国大会制覇です。」と、話していました。稽古や学校生活を大切にして、仲間とともに目標を果たしてもらいたいです。

■ 学校総合体育大会水泳の部
百メートル背泳ぎ 第一位
記録 58秒82 ※大会新記録
二百メートル背泳ぎ 第一位
記録 2分7秒26

■ 全国中学校水泳競技大会
百メートル背泳ぎ 第五位
二百メートル背泳ぎ 第五位

第二十六回入間市長杯争奪戦（十二月十六日実施）で、藤沢小学校六年生の古川太一さんが強豪の大人を相手に五戦勝ち抜き優勝しました。
「優勝できて驚いています。市長さんから表彰していただきうれしかったです。来年は県大会で優勝し、全国大会に出場するのが僕の夢です。」と、感想と今後の抱負を述べてくれました。

藤沢南小学校
国語の発展学 真剣に話を聞く児童
習として、戦争を実際に体験した方々のつらく、切ないお話を聞き、戦争の悲惨さと平和の大切さを改めて学びました。

藤沢中学校
二年生は、社会体験チャレンジとして、地域五十八の事業所に三日間、職業体験でお世話になりました。親に感謝の気持ちを持つことができました。



編集後記

今年はへび年です。脱皮して新しいことにチャレンジしたいもので紙面もより見やすいものに刷新（脱皮）しました。

地域に根ざした特色ある教育